

適用規格						
定格	使用温度範囲	-25℃ ~ +85℃	保存温度範囲	-10℃ ~ +60℃		
	電圧	AC 600 V	適合ケーブル	600V VCT ビニル絶縁ケーブル		
	電流	20 A	電線サイズ	絶縁体外径 φ3.4 mm 導体断面積 2.0 mm <sup>2</sup>		
性能						
	項目	試験方法	規格	QT	AT	
構造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○	
	表示	目視にて確認する。		○	○	
電氣的性能	接触抵抗	単位コネクタにてDC 1Aで測定する。	5 mΩ以下	○	—	
	絶縁抵抗	DC 500Vで測定する。	5000MΩ以上	○	—	
	耐電圧	AC 2100Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—	
機械的性能	コネクタの挿抜力	適合コネクタで測定する。但し、ロック機構は除く。	挿抜力 80N以下	○	—	
	繰り返し動作	100回の抜き差しを行う。	単位コネクタの接触抵抗: 10mΩ以下	○	—	
	耐振性 (ランダム)	振動数範囲 10~100Hz, 加速度スペクトル密度 11.83 (m/s <sup>2</sup> ) <sup>2</sup> /Hzで3方向各5h試験する。但し、初期傾斜 9dB/oct (5~10Hz), 最終傾斜 -6dB/oct (100~250Hz) とする。(JIS E 4031 9項 区分2 3軸全て上下方向条件)	①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—	
	耐衝撃性	加速度490m/s <sup>2</sup> , 持続時間11ms, 正弦半波6方向各3回試験する。	①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—	
環境性能	コンタクト保持力	圧着結線した適合コンタクトを組み込み後、電線に引っ張り荷重を加える。	30 N 以上	○	—	
	温度サイクル	温度 -40℃ → 常温 → +105℃ → 常温 時間 30 → 2~3 → 30 → 2~3 分 を200サイクル試験する。	①絶縁抵抗: 5000MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—	
	定常状態の耐湿性	温度 +40℃, 湿度 90~95%中に 96時間放置する。	①絶縁抵抗: 50MΩ以上 (高湿時) : 500MΩ以上 (乾燥後) ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—	
	耐熱性	温度 +100℃中に 400時間放置する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—	
	耐寒性	温度 -40℃中に 400時間放置する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—	
	耐水圧性	適合コネクタをカン合した状態で水深1mに0.5時間放置する。	コネクタ内部に浸水が無いこと。	○	—	
	耐気圧性	適合コネクタをカン合した状態でエア圧19.6kPaを30秒間加える。	コネクタ内部より気泡の漏れがないこと	○	—	
	塩水噴霧	濃度5%の塩水にて、500時間放置する。	カン合およびロック動作が異常なく行えること。②	○	—	
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日	
2	1	DIS-C-002813	TH. KAMEYA	EJ. KUNII	12. 12. 15	
備考	注1. 上記性能は、適合圧着端子を組込んだ状態での値を示す。			承認	SU. OBARA	12. 01. 23
	試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。			検図	EJ. KUNII	12. 01. 23
				担当	TH. KAMEYA	12. 01. 20
				製図	TH. KAMEYA	12. 01. 20
注	QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目		図番	SLC4-117730-00		
HRS	製品規格表		製品名	HR43-21WBJ-3PC		
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL143-0002-2-00	△ 1/1	